平成30年 新年号 Vol.48

ほほえみ通信

出初式

撮影：長岡　広さん（小林代表の小学校同級生 写真家として活躍中）

謹賀新年

新春を健やかにお迎えのことをお慶び申し上げます。

平素より格別のご高配を賜わり厚く御礼申し上げます。

平成三十年度は、医療・介護保険の同時改訂に伴って、いつにもまして激変の日々が予想されます。それだけに「老健ほほえみの郷横浜」をはじめ各事業におきましてもご利用者の方々及びご家族の方々の気持ちにしっかり寄り添っていくことだと思っています。

昨年より「もう一つ上の連携」を目標に掲げて取り組んできましたが、「老健ほほえみの郷横浜」が開設十年目を迎えた今年は、地域との連携を更に深め「地域のほほえみ」の役割を果たしていきたいと願っています。

本年もよろしくご指導をお願い申し上げ、併せて皆様のご多幸をお祈り申し上げます。

平成三十年　元旦

ちとせ医療福祉グループ
代　表　小林豊機
医療法人社団 悠仁会
理事長　石川直将
統括本部長　小林豊

天然温泉
ほほえみの郷横浜
医療法人社団　悠仁会
介護老人保健施設

〒241-0806 神奈川県横浜市旭区下川井町 220-1
TEL：045-955-5577　FAX：045-951-2991
Eメール：hohoemi-sato@waltz.ocn.ne.jp
http://www.hohoemi-sato.com/

平成29年 11月19日

ほほえみフェスタ

「第八回　ほほえみフェスタ」では悪天候による順延にも関わらず、老健入所のご家族や当グループの在宅サービスを利用される方、地域の方など多くの方にご来場頂き感謝申し上げます。お客様は昨年よりも100名以上も多い500余名が集い、とても賑やかなフェスタとなりました。手作りのお神輿を担いで練り歩いた時、皆様からの「ワッショイ！ワッショイ！！」という元気な掛け声をいただきました。また外に出られない方のベットサイドで担いだ時には涙を流されながら喜ばれた方や満面の笑みで迎えてくださる方など皆様の表情からも楽しんで頂いている様子が伺われてとても嬉しく思いました。来年はもっと大きなお神輿を作りたいですね！

（文責：実行委員長 榎本園子）

通所リハビリテーション（定員40名）

～買い物リハビリへGO!～

通所リハビリテーションでは初の試みとして、フォレオ四季の森店に目的を持って買い物に行って来ました。

実際の生活の中で何がやりたいのか、事前に介護スタッフやセラピストと一緒に目標を立て計画し、買い物をすることで目標達成を目指しました。

電話機を買い替えたり、腰痛の方が台所仕事の負担を減らすための椅子の購入や、自宅のベッド周りの整理の為に必要な物を他の利用者とも相談しながら考えたりと色々な目標がありました。

中でも「家族に肉じゃがを作りたい！」と目標を立てた方は、店内を車椅子で移動しながら生き生きとした表情で自分自身の目で見て触って食材を選び会計まで済ませていました。

いつもはご主人が買い物や料理は担当していますが、今回は事前に購入する物を決めてご主人と息子さんと一緒に、調理するまで行いました。当日の写真には嬉しそうに包丁を扱い野菜を切っている姿や出来上がりの様子の写真がありました。肉や野菜を切りいつもより長い時間をかけて作り上げることが出来た肉じゃがはとても美味しく達成感もあったことだと思います。

（文責：通所リハビリテーション課 主任　野田美奈子）

ー行事予定ー

1月 郷土料理、おやつパーティー
2月 節分、郷土料理
3月 雛御膳、握り寿司（3/5～3/9）
4月 郷土料理
5月 端午の節句（揚げたて天ぷら）、外出レク
6月 揚げたて天ぷら

平成29年度 第10回介護相談員の活動報告（横浜市の委託相談員）

（平成29年11月22日の訪問から）

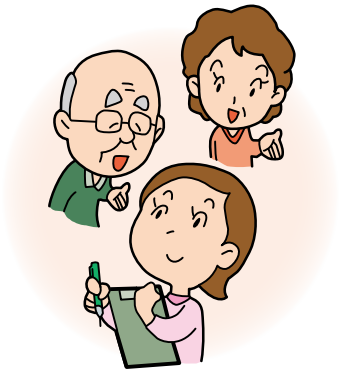
【利用者様の声】

・10月に入所しましたが、利用者、職員に良くしてもらってとても良かったと思っています。（富士山）
・フェスタが11/19になったが、天気も良く、料理もおいしく、とても楽しかった。（複数のユニット）
・おいしい食事を毎日いただいています。（桜島）
・塗り絵で色鉛筆を使っているが、明るい色が少ない。（桜島）

【介護相談員の声】

＜Ｓ相談員より＞
・10月に入所しましたが日当たりが良くとても気に入っています。（日本海）
・2F、3Fと比べて1Fが寒いと感じました。（日本海）
・次回くるときは新聞紙と週刊誌を持ってきてくださいといわれました。（芦ノ湖）
・爪が伸びても自分で切らせてもらえないのよと訴えていました。（芦ノ湖）

＜Ｋ相談員より＞
・前の病院を退院した後は歩けていたのにここに入ってから歩けなくなったと奥様が話していました。（オホーツク海）
・群馬県の話、洋裁学校に通って姉妹の洋服を作った話など楽しそうに話していました。
・浅草の和菓子店「蛸最中」の話題で盛り上がりました。（芦ノ湖）
・戦後のジャイアンツ、阪神時代の選手の話で大変盛り上がりました。（富士山）
・ご利用者に対する接し方が素晴らしい職員がいました。（芦ノ湖）



（文責：老健事務長　上山　貴）

法人内で研修を行いました

この度10月1日、居宅介護支援事業所の管理者に就任致しました清宮智美です。

11月20日に「ケアマネージャーから訪問看護に望むこと」と題して法人内研修を行いましたが、訪問看護のみならず老健、クリニック、他事業所と予想を上回る参加がみられたため、急遽「多職種連携を強化し一歩埼の連携を図ること」ということも題材に加え、研修を進めていきました。

2025年問題から※地域包括ケアシステムの構築に向け、可能な限り住み慣れた地域で自分らしい人生を最期まで続けることが出来るよう、老健としての役割や地域貢献について活発な討論を行うことが出来ました。ケアマネージャーとしても医療をはじめとした多職種連携強化を図ることを国も課題としております。これからも地域のお役にたてるようケアマネジメントを深めていく研修を続けていきたいと思います。

※団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、住まい・医療・介護・予防。生活支援が一体的に提供されるシステム

（文責：居宅介護支援事業所 管理者　清宮智美）

「介護助手」の皆さんも活躍しています!

（神奈川県介護助手導入促進事業）

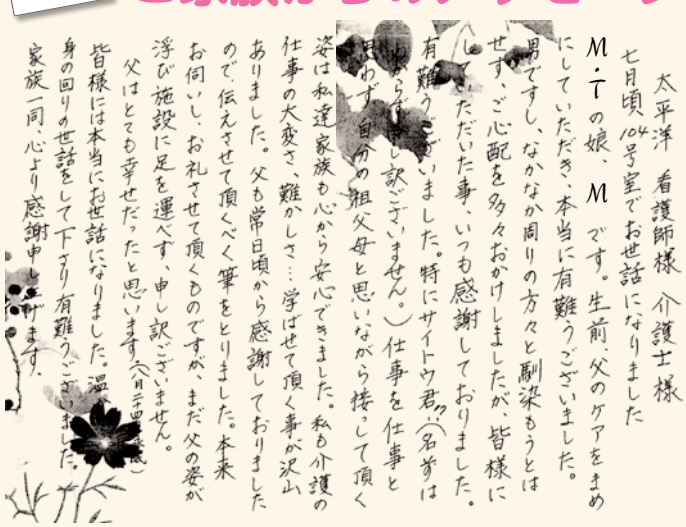
10月から老健ほほえみの郷横浜では、4人の「介護助手」の方々に働いていただいております。

このモデル事業は「平成29年度地域医療介護総合確保基金」を活用した神奈川県の委託事業です。

主なお仕事として、ベッドメイク、シーツ交換、食事の片付け、手芸などのお手伝いや話し相手など介護の補助的な周辺作業を担っていただいておりますが、流石に人生経験豊かな方々ですね。現場職員とも息が合って、ご入所者の皆さんからも温かく迎えられております。

（文責：老健事務長　上山 貴）

ご家族からのメッセージ


太平洋 看護師様　介護士様
七月頃104号室でお世話になりました
M・Tの娘、Mです。生前、父のケアをまめにしていただき、本当に有難うございました。
男ですし、なかなか周りの方々と馴染もうとはせず、ご心配を多々おかけしましたが、皆様にしてただいた事、いつも感謝しておりました。
有難うございました。特にサイトウ君!!(名前は
わからず申し訳ございません。)仕事を仕事と
思わず自分の祖父母と思いながら接して頂く
姿は私達家族も心から安心できました。私も介護の
仕事の大変さ、難かしさ…学ばせて頂く事が沢山
ありました。父も常日頃から感謝しておりました
ので、伝えさせて頂くべく筆をとりました。本来
お伺いし、お礼させて頂くものですが、まだ父の姿が
浮び施設に足を運べず、申し訳ございません。
父はとても幸せだったと思います。八月三四歳
皆様には本当にお世話になりました。温
身の回りの世話をして下さり有難うございました。
家族一同、心より感謝申し上げます。

M.T様ご家族より

ご一緒に手芸が出来なくなって……

（記：平成29年12月18日）

11月19日、フェスタの日は穏やかな秋晴れです。

入居者S様は笑顔いっぱいで、車椅子に乗り、颯爽と「ちくちく倶楽部」のコーナーに登場。そこには、S様の作品がいっぱい並んでいます。隣のコーナーの味噌おでんを一つ買って二人で半分づつ食べたりもしました。

そのS様が10日後に体調を崩され入院なさってしまいました。何事にも熱心な方で、「無理せず、根を詰め過ぎないでね・・・」と云うと「私は生き甲斐を見つけたの。やりたいのよ!!今出来るのよ!!縫い物をしながらパターンとあの世へ行けたら幸せね」とおっしゃいます。

90歳になられた今、御自分の意思をしっかり持ち“私は幸せ”と云える事の素晴らしさ。感銘を受けるばかりでした。エレベーター前には季節を感じて頂ける作品を二人で考え続けて参りました。「ほほえみは私の家よ」とおっしゃって、重篤ながら12月12日、病院から戻って来てくれました。職員の皆さんにも温かく見守られています。

（介護アドバイザー 藤堂節子）

Let's ほほえみリハ 活動報告

2017年は、楽しんで頂ける誕生日会・機能訓練の一環としてコグニサイズ（体操）・敬老会ではLet's ほほえみリハロゴ入りの袋をプレゼントさせて頂くなど、新しい取り組みを取り入れ、大変好評を頂きました。

2018年は開所して丸3年を迎え、利用者の皆様が更に維持・向上が出来る機能訓練の充実性を図れる様、利用する事が楽しみである様、職員一同更なる飛躍を目指して取り組んで行きたいと思います。

（管理者：高木美紀）

認知症対応型通所介護 ほほえみ倶楽部

「おはよう」来所されたご利用者様にスタッフがぴったり寄り添います。「アハハ…」不安がなくなり大きな笑い声が聞こえたら一日の始まりです。

今日は恒例の芋煮会。その方に合ったできる事でお手伝いの担当が決まります。切る人、ちぎる人、並べる人。

一人一人の力が大きな鍋の中で混ざります。毎回力添えしてくださるご近所さんに加えほほえみの郷から週1日訓練に来てくれているリハビリの方々、ケアマネージャーさんも駆けつけてくださいました。

寒さを感じる季節でも、温かな火を囲み皆で作った美味しい芋煮とお喋りで、お腹も心もぽかぽか笑顔がたくさん見られました。

帰宅時「今日も楽しかったぁ」と帰ってくれる100％の満足感と、満面の笑顔の為に、ほほえみ倶楽部スタッフ一同、今年も精神誠意頑張ります。

（管理者：加藤裕美）

行事予定

1月 初詣
2月 豆まき
3月 ひな祭り
4月 お花見
5月 バーベキュー（ご利用者様）
※バーベキュー（地域・ご家族様との交流会）
6月 ピクニック
7月 流しソーメン

ほほえみ福祉・医療ネットワーク　謹賀新年　在宅医療365日・24時間サポート

中希望が丘診療所

認知症とパーキンソン病の専門の院長です。

〒241-0825 横浜市旭区中希望が丘94-6 1F
（相鉄線 希望ヶ丘南口より徒歩3分）
TEL045-350-5452
http://www.nakakibougaoka.com/

●内科・神経内科・リハビリテーション科・アレルギー・リウマチ科／在宅療養支援診療所

ほほえみ内科クリニック

在宅診療に積極的に取り組んでいます。

〒230-0078 横浜市鶴見区岸谷1-22-22 ルミエール大谷1F
TEL045-580-0030
（京急本線 生麦駅西口から徒歩2分）
http://www.hohoemi-clinic.com/

●内科・アレルギー科・神経内科／在宅療養支援診療所

通所リハビリテーション（40名）

リハ室とデイフロアにリハビリマシンを配置。
常駐のセラピスト・看護師が充実したケアに取り組んでいます。
ほほえみの郷 横浜 併設 TEL045-951-2990

居宅介護支援事業所 ほほえみりぼん

〒241-0806 横浜市旭区下川井町254-2 フォレストビラC
TEL045-744-6777 FAX045-744-6553

居宅介護支援事業所 ほほえみフレンド

〒241-0824 横浜市旭区南希望が丘52-19
TEL045-744-8100 FAX045-465-6080

認知症対応型通所介護 ほほえみ倶楽部

ご利用時間／10：00～17：15
〒241-0012 横浜市旭区今宿西町373-6
TEL045-744-5708　運営会社：(株)ちとせ

御殿山クリニック横浜

〒241-0806 横浜市旭区下川井町347-1
TEL045-951-9001（駐車場完備）
http://gotenyama-clinic.com/
※ボツリヌス治療外来・手足の筋肉のつっぱり治療（火曜日）

●内科・皮膚科・泌尿器科・神経内科・リハビリテーション科／在宅療養支援診療所

ほほえみ訪問看護リハビリステーション

〒241-0806 横浜市旭区下川井町254-2 フォレストビラB
TEL045-744-9243

ほほえみ訪問看護リハビリステーション 鶴見サテライト

〒230-0078 横浜市鶴見区岸谷1-22-22 ルミエール大谷1F
TEL045-744-9243　（ほほえみ内科クリニック併設）

訪問看護リハビリステーション ほほえみマロン

〒241-0824 横浜市旭区南希望が丘52-19
TEL045-453-8877 FAX045-453-8895

Let's ほほえみリハ

〒241-0806 横浜市旭区下川井町233-1 90'setoビル
TEL045-952-3000　運営会社：(株)ほほえみサービス
http://hohoemi-sato.com/

リハビリ型半日デイ営業日
●月～土（祝日営業）【午前の部】9：30～12：35
【午後の部】13：40～16：45
●定休／日曜日

IMA（イマ）南薬局

〒179-0072 東京都練馬区光が丘3-9-2
IMA南館2F 光が丘クリニックモール
TEL03-5997-1616 日曜・祝日/定休
http://www.ima-minami.com/　運営会社：(株)ちとせ

ほほえみ通信に関するご意見・ご感想をお待ちしています。

編集・発行　医療法人社団　悠仁会　〒241-0806 神奈川県横浜市旭区下川井町220-1　TEL：045-955-5577／FAX：045-951-2991